

融資

バランスシートレンダラー(自社の資金を基に融資)

- LendUp** (米国) 低所得者向け。承認から15分で入金
- Kabbage** (米国) 中小企業向け。独自の与信審査システムを有する
- PayPal** (米国) 自社決済サービスの取引履歴を基に融資
- amazon.co.jp** **Amazon** (米国) Amazonマーケットプレイスに参加する販売事業者向け
- Rakuten Card** **楽天カード** (日本) 楽天市場での取引情報を参考に、出店事業者へ融資
- LENDY** **クレジットエンジン(LENDY)** (日本) 決済サービスなどの取引データを基に借入可能額を算出

P2Pレンダラー(借り手と投資家を仲介)

- Lending Club** (米国) 米国最大の仲介ネットワーク。2014年に上場したが、トップが不祥事で交代
- maneoマーケット(マネオ)、クラウドクレジット、ロードスターキャピタル** (日本) 中小企業に対する少額短期融資やメザン(劣後)融資が主体
- スコアレンディング**(独自の審査モデルで与信管理)
- J.Score(ジェイスコア)** (日本) ソフトバンクとみずほ銀行の合弁会社。17年度前半サービス開始予定

決済

- Square** (米国)、**Coiney(コイニー)** (日本) スマホ活用型クレジットカード決済
- アップル(Apple Pay)** (米国) iPhoneを使ったモバイル決済
- JPモルガン・チェース(Chase Pay)** (米国) QRコードを活用したモバイル決済
- アリペイ**(新会社はアリババ関連会社のソフトバンク)、**LINE Pay** (日本)、**Kyash(キャッシュ)** (日本) 銀行口座やクレジットカードと連携したモバイル決済。個人間送金も
- ワン97コミュニケーションズ(Paytm)**(インド) インド最大のモバイル決済サービス。ソフトバンクも出資

(注) ( )内はサービス名または英字のカタカナ表記

クラウド会計

- 中小企業のバックオフィス効率化を支援。銀行と連携して貸出業務にも乗り出す
- freee(フリー)** (日本) 協業先 近畿大阪銀行/千葉銀行/ふくおかフィナンシャルグループ/広島銀行/北國銀行/鳥取銀行/北海道銀行/秋田銀行/茨城県信用組合など
- Money Forward** **マネーフォワード(MFクラウド会計)** (日本) 協業先 山口フィナンシャルグループ/静岡銀行/北洋銀行/東邦銀行/滋賀銀行/群馬銀行/福井銀行/岡崎信用金庫/福岡銀行/愛知銀行など

資産運用・家計簿

- Wealthfront** (米国)、**Capitalise(イスラエル)** オンライン上で自動的にポートフォリオを作るロボアドバイザー
- マネーフォワード、マネーツリー(Moneytree)** (日本) 複数の銀行口座やカードなどをまとめて管理できる家計簿アプリ
- One Tap BUY FOLIO** **ケエルスナビ、THEO(テオ)、One Tap BUY、FOLIO** (日本) ロボアドバイザー機能に加え、自動積み立てやテーマ株投資も
- ユエバオ** (中国) アトフィナンシャルが手掛ける世界4位のマネーマーケット・ファンド(投資信託の一種)

四季報記者のチェックポイント!

成長率は鈍化しているように見えるが、投資額はいたって高水準。2016年に230億ドル(約2.5兆円)に達した。フィンテックベンチャーだけでなく、厳しい環境の中でビジネス変革を目指す既存の金融機関の動向に焦点が移っている

オススメ情報源

- 富士通総研経済研究所「なぜ中国は世界一のFinTech大国になっているのか」 <http://www.fujitsu.com/jp/Images/ChinaFocus-no8.pdf>
- 中国がフィンテック大国になった背景について、各種データを用いて分析『FinTech入門』(辻庸介、瀧俊雄著、日経BP社、2016年)
- マネーフォワードの経営幹部がフィンテックの動向を易しく解説

まだまだ成長中

—グローバルのフィンテック投資額—



フリーやマネーフォワードといったクラウド会計ソフトのプレーヤーは、同社のソフトを利用する中小企業の資金繰りなどクラウド上にある会計データを顧客の同意の下、金融機関と共有。融資審査の簡素化を実現した。

新サービスや新興勢力が続々と現れる中で、どのフィンテックプレーヤーと組むべきか。金融機関の目利き力が問われている。

最もインパクトが大きいのは融資業務だ。アマゾンや楽天カードは、自社EC(電子商取引)サイトでネットの購買情報を参考に、出店事業者などへ融資を先行。与信を決算書類などに頼る従来の金融機関と一線を画す。

ファイナンスとテクノロジからの造語「フィンテック」が、金融サービスの中で存在感を増している。グローバルのフィンテック投資額は年間2・5兆円に達した。銀行の3大業務、融資、預金、為替の分野でも、新興勢力と金融機関との提携が進む。

銀行の主力業務にも新興勢力が入り込む

12 フィンテック

業界

天気予想



17年度後半



18年度

グローバル投資額は2.5兆円を超える水準になった。日本はまだ小粒だが、グローバルと同じく上昇基調にある

注目銘柄

クラウド会計

明細データや仕訳の入力が自動化されている。パッケージソフトと違い、税法改正や消費税の増税にも自動アップデートで対応している。国内では「freee(フリー)」と「MFクラウド会計」が大手